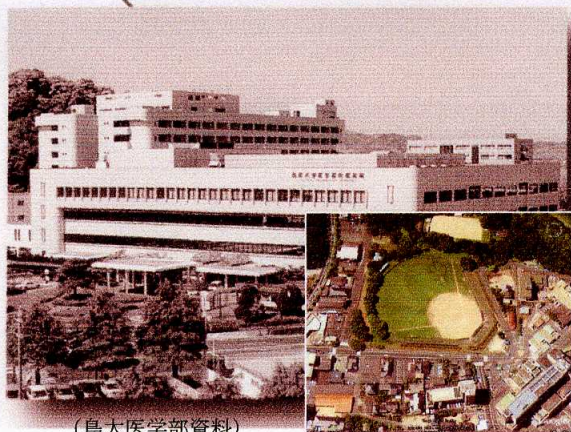


今と将来の米子市にとって・もっとも大切なことです 鳥取医大は、米子市の「宝」です/多くの市民ニーズ



(鳥大医学部資料)

湊山球場施設を廃止した跡地活用の市民アンケートは、多くの市民有志のご協力をいただくことができました。

市民アンケートの集約は、「鳥取医大に、提供」が、過半数と多くを占めています。

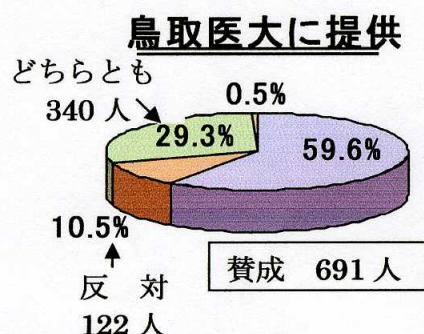
一方、市長が推進する「史跡公園計画」の追加は、一八・二％という低い結果が表れています。

市民ニーズの高い選択(施策)こそ、市政運営の原点です。

湊山球場の跡地活用は、市民の総意を尊重した市政運営が改めて問われています。

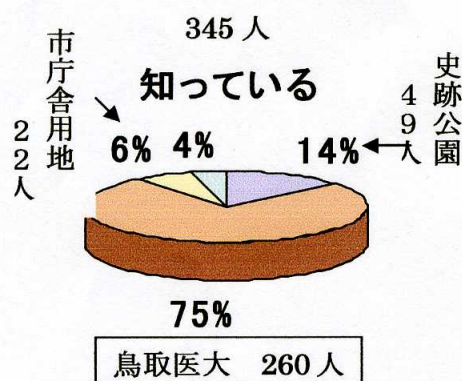
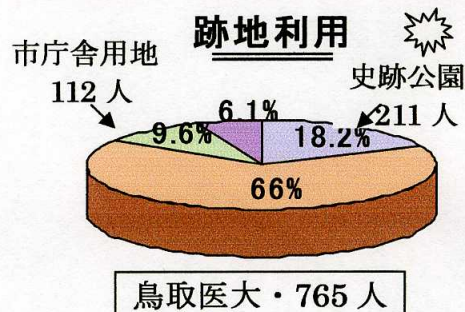
市政版
一院クラブ 代表
遠藤 通

市民の声です・湊山球場施設を廃止した跡地活用「市民アンケート」



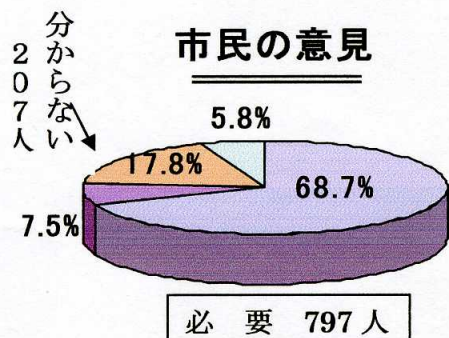
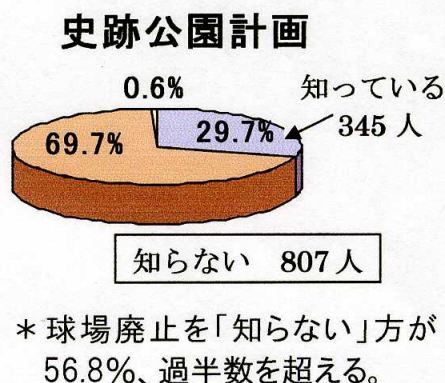
「鳥取医大に提供」の是非を問う回答は、「賛成」が59・6%、全体の過半数を超えています。

市民アンケート11159人の内、跡地活用に「鳥取医大に提供」の方が66・0%を占めています。

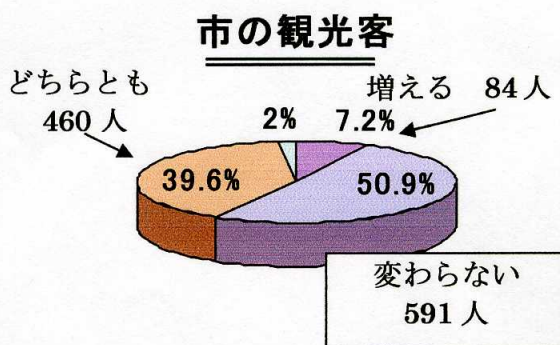


鳥大医学部に七割強史跡公園計画を「知っている」と答えた方の七割強が、跡地を「鳥取医大」の選択です。

右図は、史跡公園計画を「知らない」と答えた市民の方が、全体の七割を占めています。



市長は、球場施設跡の活用に市民ニーズを募らず「史跡公園計画」を進めています。アンケートの結果は、68・7%の方が意見を募ることを求めています。



「史跡公園」は、観光客を誘客する資源となるのかの問いに、50.9%が否定的意見です。

市民ニーズを募ることは、市政の原点です。主権者は市民です。